

平成29年度通学路安全推進事業の取組

上島町教育委員会

1 取組の目的

通学路における安全を確保するため、学校、教育委員会及び関係機関等の連携による地域の実態に即した通学路の合同点検や安全対策の検討を行い、通学路の安全対策に関する成果を上島町全域に普及・推進することを目的とする。

2 取組の内容

(1) 9月6日 第1回上島町通学路安全連絡協議会

- ・ 通学路安全対策アドバイザーの派遣計画の協議・検討
- ・ 通学路安全対策メニューの検証
- ・ 各小学校区の対策箇所の報告
- ・ 通学路合同点検実施計画の協議・検討



(2) 各地区通学路合同点検・安全対策検討会

9月26日 魚島小学校区
9月11日 10月2日 弓削小学校区
9月15日 10月4日 生名小学校区
9月21日 10月13日 岩城小学校区

- ・ 対策箇所の確認
- ・ 対応についての協議・検討



(3) 各地区登下校視察・安全対策検討会

10月20日 魚島小学校区
10月30日 弓削小学校区
11月16日 生名小学校区
11月8日 岩城小学校区

- ・ 登下校の状況確認
- ・ 安全な登下校についての協議・検討



(4) 1月16日 第2回上島町通学路安全連絡協議会

- ・ 各地区の通学路合同点検、登下校視察の報告
- ・ 安全対策の状況説明
- ・ 次年度に向けた安全対策、組織の協議



3 取組の成果

(1) 安全対策

- ・ 徐行を促すのぼりの設置
- ・ 転落防止のロープ設置と注意喚起
- ・ ストップマークの修復



(2) 学校、教育委員会及び関係機関等の連携による地域の実態に即した安全対策

- ・ 各地区の駐在所長や交通安全協会、スクールガードリーダー、児童生徒をまもり育てる協議会委員、保護者、行政担当者等から、各地区の実情を踏まえた建設的な意見や提案が出された。
- ・ 全小学校区で行ったことにより、各地区の課題や対策を町全体で共有することができ、各地区の対策に生かすことができた。
- ・ 交通安全協会や交通安全指導員、スクールガードリーダー、児童生徒をまもり育てる協議会委員等による登下校指導や見守り活動も継続的に実施され、登下校の実態や安全対策についてのきめ細かな情報共有も行われている。
- ・ 通学路合同点検の現地検証では、横断歩道やカーブミラー、ストップマーク、防犯灯等の設置について、車や自転車、児童生徒以外の歩行者、近隣の住民の視点も踏まえて検討が行われた。
- ・ 通学路安全対策を児童生徒の視点だけでなく、幅広い視点から検討し、道路利用者みんなのためによりよい安全対策を講じるようになった本事業の意義は大きい。

4 今後の課題

緊急度が高くても、個人の所有物や自然災害、鳥獣害等への対策には限界がある。今後は、行政担当課や関係機関等と情報を共有し、他の危険回避方法や支援体制を考慮した安全対策を考えていきたい。